

英語科・英語活動・国際理解教育の学習案内

学習のねらい 5・6年は英語科として年間70時間（週2時間）実施します。
3・4年は英語活動として年間35時間（週1時間）実施します。
1・2年は英語活動として年間10時間程度実施します。



- 1 言語や文化について体験的に理解を深めます。
- 2 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図ります。
- 3 英語の音声や文字、基本的な表現に慣れ親しむ活動を通し、学びを深めます。

コミュニケーション能力の基礎となる力を育てます。

学習内容



低 学 年	○ALT と担任とで、英語を使った多様な活動を楽しみながら行います。 ○英語の音やリズムを感じ取り、声に出して繰り返し練習します。 ○友だちと仲良くコミュニケーションを図りながら歌やゲームを楽しみます。 ○活動をする時と話を聞く時のけじめをしっかりとつけます。
中 学 年	○テキスト☆Let's Try! 1(3年)☆Let's Try! 2(4年)を使って、ALT と担任で多様な活動を行います。外国文化等を知る活動通して国際理解の素地を養います。 ○音やリズムを楽しみながら聞き、積極的に英語を使って話してみます。 ○友だちと仲良くコミュニケーションをとりながら活動します。 ○世界の国々への興味関心を高め、日本と外国の文化を知り、国際理解を図ります。
高 学 年	○テキスト☆Junior Sunshine (5年)☆Junior Sunshine (6年)を使って、ALT と担任で授業を行います。教科としての「英語」を学び、様々な国の文化に触れながら、国際理解を深めます。 ○ALT や先生の話す言葉をしっかりと聞き取ります。 ○英語を使って進んで相手の様子を尋ねたり、自分のことを伝えたりします。 ○活字体の大文字や小文字、音声で十分慣れ親しんだ簡単な語句を書く活動を行います。 ○外国の文化や生活について知り、国際理解を深めます。

評価のポイント

【知識・技能】	英語の知識（話す、聞く、読む、書くことによるコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能）を身に付けている。
【思考・判断・表現】	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、英語で自分の気持ちや考えを伝え合うことができる。
【主体的に学習に取り組む態度】	外国の文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

- 日常生活の中で聞こえてくる英語の音やリズムに関心を持ち、英語の歌などを積極的に聴きましょう。
- ローマ字やアルファベットに触れ、読んだり書いたりする機会を増やしましょう。
- 英語は人と人とが繋がるための手段の1つです。普段から、相手の目を見て伝え合うことを意識してみましょう。